

# 革新力

18

窓から差し込む朝の光。人の心を整え、地球の未来さえも変えていく。ガラスは「透明な板」から、エネルギーを生み出し、情報を伝え、心を癒す素材へと進化している。その最前線に立つのが、AGC（旭硝子）だ。

明治の終わり、日本の板ガラスは輸入頼みだった。様々な企業が国産化に失敗する難しさで、日本は街を、経済成長の影で公害問題が深刻化する中、1975年、苛性ソーダのAGCは、省エネ性能に優れた「L.O.W-E複層ガラス」に加え、既存建物にも後付けできる「アトッチ」の発想だ。「高機能ガラス」が室内温度を安定させるヒートショック・ジャッカルによって、セキュリティを高め、遮音・調光機能を併せ持つ複合ガラスで空調負荷を軽減。太陽光セラミック分野で長年に亘る、つづくに国産化が進む取り組みも進む。車が通信するモビリティに自動運転とEV化が進む自動車業界でも、ガラスは主役の一つだ。AGCは、LiD ARやカメラなど自動

板ガラスが生まれた。「易きになじまず難きにつく」。創業の精神は、脈々と続くAGCグループの事業の原点だ。



上はガラスアンテナによる電波放出のイメージ。下は共用アンテナWAVE ATTOCH。画像はAGC提供

## 一枚のガラスが社会を大きく変えるAGC

明治の終わり、日本

GC（旭硝子）だ。

の板ガラスは輸入頼み

だった。様々な企業が

国産化に失敗する難

しさで、日本は街を、

経済成長の影で公害問

題が深刻化する中、1

975年、苛性ソーダ

のAGCは、省エネ

性能に優れた「L.O.

W-E複層ガラス」に

加え、既存建物にも後

付けできる「アトッチ

」を開発した。AGCは

「足場不要、短工期で、

セキュリティ」として進化を続けている。

既存窓を高機能化でき

る」と説明する。窓改

減する。自然光は、人

の心と体の健康に影響

を与える（AGC）。

だが、「アトッチ」に

より、古い建物のま

ま光がもたらす心理的

対応ウインドシールド

「一体型ミラー」「ミラリ

ー」は、鮮明な映像を

貼るだけで屋外を5G

OC移動通信エリア化す

る。そんな画期的な製

品を開発した。ガラス

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

また、ディスプレイ

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発生する

廃ガラスを再び板ガラ

スに戻す「水平リサイ

クル」や、使用済み太

陽光パネルのカバーガ

TTOCH」だ。

ガラスを再利用する技術

も確立。その取り組み

は大阪・関西万博で展

示された。

「Blue planet」

「Innovation」

「ell-being」。MJの

IIIつの価値を柱にAG

の主力が、半導体材料事

業だ。ガラス・化学・

グローバルな製造・供

給体制もある。

製造プロセスの脱炭

素化にも挑む。ガラス

の燃料を半分電化す

る。残りは酸素とガス

ハイブリッド窓を実証

実験中だ。さらに、建

築物の解体で発